

抗菌薬における最少溶解量試験



2025年2月作成

ALL-溶3

抗菌薬における最少溶解量試験

2025年2月

(株)ケミックス 学術部

【試験方法】

1. 抗菌薬

- ①セフトリアキソンNa静注用1g「CHM」
- ②セフェピム塩酸塩静注用1g「CMX」
- ③ユナスピン静注用1.5g
- ④ユナスピン静注用3g
- ⑤セファゾリンNa注射用1g「CHM」
- ⑥セフトジジム静注用1g「CMX」

2. 溶解液

- ①ブドウ糖注5%「CMX」
- ②生食液バッグ100mL「CMX」
- ③注射用蒸留水「CMX」

3. 溶解方法

3種の溶解液をそれぞれ5mL、溶けない場合は10mLを注入後、下記の操作を行う。

- ①10秒振り、溶け具合を確認し、塊がなければ、静止して、澄明になるのを待つ。
- ②塊が確認されたら、さらに5秒振り、溶け具合を確認する。
- ③溶けるまで、②を繰り返し、最大30秒まで行う。

※溶け具合を判断できた時間：溶解により泡立つため、静止して、澄明になった時間。

1種類の溶解液につき、n=3として平均時間を記載。

4. 試験結果

- ①セフトリアキソンNa静注用1g「CHM」

溶解液	液量	結果	振った時間の合計	溶け具合を判断できた時間
ブドウ糖注5%「CMX」	5mL	溶けた	15秒	29秒
生食液バッグ100mL「CMX」	5mL	溶けた	15秒	38秒
注射用蒸留水「CMX」	5mL	溶けた	17秒	43秒

②セフェピム塩酸塩静注用1g「CMX」

溶解液	液量	結果	振った時間の合計	溶け具合を判断できた時間
ブドウ糖注5%「CMX」	5mL	溶けた	15秒	5分05秒
生食液バッグ100mL「CMX」	5mL	溶けた	15秒	4分22秒
注射用蒸留水「CMX」	5mL	溶けた	15秒	4分19秒

※ 振ることにより気泡がでやすい

③ユナスピン静注用1.5g

溶解液	液量	結果	振った時間の合計	溶け具合を判断できた時間
ブドウ糖注5%「CMX」	5mL	溶けない	30秒	－
	10mL	溶けた	23秒	2分37秒
生食液バッグ100mL「CMX」	5mL	溶けた	28秒	3分21秒
注射用蒸留水「CMX」	5mL	溶けた	27秒	3分20秒

※ 振ることにより気泡がでやすい

④ユナスピン静注用3g

溶解液	液量	結果	振った時間の合計	溶け具合を判断できた時間
ブドウ糖注5%「CMX」	5mL	溶けない	30秒	－
	10mL	溶けた	25秒	3分42秒
生食液バッグ100mL「CMX」	5mL	溶けない	30秒	－
	10mL	溶けた	27秒	3分20秒
注射用蒸留水「CMX」	5mL	溶けた	27秒	6分10秒

※振ることにより気泡がでやすい

⑤セファゾリンNa注射用1g「CHM」

溶解液	液量	結果	振った時間の合計	溶け具合を判断できた時間
ブドウ糖注5%「CMX」	5mL	溶けた	13秒	1分10秒
生食液バッグ100mL「CMX」	5mL	溶けた	12秒	1分12秒
注射用蒸留水「CMX」	5mL	溶けた	12秒	1分

⑥セフトジウム静注用1g「CMX」

溶解液	液量	結果	振った時間の合計	溶け具合を判断できた時間
注射用蒸留水「CMX」	5mL	溶けた	50秒	4分39秒